

2020年3月から10月まで「COVID-19発病・重症化機構の探索的研究」に
参加された方へ新たな研究協力をお願い

(1) 研究の概要について

研究の題名：新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) における若年者の易感染性、重症化、
疾患抵抗性に関与する遺伝的背景の探索と免疫学的検討に関する研究

「COVID-19発病・重症化機構の探索的研究」で皆さまからご提供いただきました試料や臨床情報等の一部を、今回上記の新たな研究にも提供頂き、使用させていただきたいと考えています。この研究ではCOVID-19における特に若年者の重症化に関して日本や世界中の多くの情報を集め調べることで、より正確な情報を得て、また人種間での違いを知ることを目指しています。世界中からのデータの集積と解析を行う「COVID Human Genetic Effort」という国際的なプロジェクトと契約を締結しており、得られた情報の一部については海外の機関（米国国立衛生研究所、ロックフェラー大学、<https://www.covidhge.com/>）とも情報共有させていただきますが、情報はこれまで同様に匿名化されており、皆様の個人情報提供されることはありませんので、どうぞご安心ください。

承認番号 G2020-002 番

研究期間： 医学部遺伝子解析研究に関する倫理審査委員会承認後から
2025年3月31日

研究責任者：東京医科歯科大学医学部附属病院
小児科・茨城県小児・周産期地域医療学 今井耕輔

(2) 試料・情報の利用方法

新しい研究に用いる場合には、個人が特定できないように匿名化されたまま、学術研究に限って使用します。また本研究は、国立感染症研究所および東京医科歯科大学の倫理委員会の承認を得て行われます。

(3) 研究に利用する試料・情報

「COVID-19発病・重症化機構の探索的研究」の過程で得られた血液やDNA等の試料と一部の臨床情報になります。既に収集された試料と臨床情報を利用しますので、新たな身体的な負担はありません。

(4) 利用する者の範囲/共同研究機関名

東京医科歯科大学 責任者 今井耕輔
理化学研究所 責任者 桃沢幸秀
広島大学 責任者 岡田賢
国立感染症研究所 責任者 立川愛
かずさ DNA 研究所 責任者 小原収

(5) 試料・情報の管理責任者

茨城県小児・周産期地域医療学講座・准教授・今井耕輔

研究終了後の試料・データの扱い

頂いた試料は使い切られるまで臨床情報とともに保管します。別の研究で使用する際には改めて倫理審査委員会に諮ります。

(6) 研究協力の任意性と撤回の自由について

本研究への参加を同意されない場合は、下記お問い合わせ窓口まで連絡を下さい。ご協力いただかない場合でもあなたが診療上不利な扱いを受けることはありません。

(7) 利益相反について

研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、利益相反マネジメント委員会に申告を行い、承認されています。

※「利益相反」とは企業などから研究資金等が提供されることにより、研究結果や結果公表の正当性についての疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

(8) お問い合わせ窓口

本研究について疑問などがありましたら、遠慮なくお尋ねください。本研究の遂行に支障がない範囲で研究計画資料の閲覧も可能です。

研究責任者： 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科寄附講座 准教授 今井 耕輔

TEL：03-5803-4705 (ダイヤルイン) (平日 9：00～17：00)

苦情窓口： 医学部総務掛 TEL：03-5803-5096 (対応可能時間帯：平日 9：00～17：00)